

令和5年度

主な事業の概要

天草広域連合

◇◆◇◆◇ 目 次 ◇◆◇◆◇

【総務企画部門】

(介護保険認定審査事業費)

①介護保険認定審査事業 …………… P 1

【環境衛生部門】

(本渡地区清掃センター費)

①ごみ処理事業(施設運転管理・運転補助業務委託費) …………… P 2
 ②ごみ処理事業(補修工事費) …………… P 3

(松島地区清掃センター費)

③ごみ処理事業(施設運転管理業務委託費) …………… P 4
 ④ごみ処理事業(補修工事費) …………… P 5
 ⑤ごみ処理事業(地すべり対策費) …………… P 6

(最終処分場費)

⑥ごみ処理事業(新白洲最終処分場施設解体事業費) …………… P 7

(廃棄物再生処理施設費)

⑦ごみ処理事業(施設運転管理・運転補助業務委託費) …………… P 8

(施設整備費)

⑧新ごみ処理施設整備事業 …………… P 9

【消防部門】

(常備消防費)

①ネット119緊急通報システム事業 …………… P10
 ②電話通訳センターを介した三者間同時通訳事業 …………… P11
 ③消防備品等整備事業 …………… P12
 ④消防職員資格取得事業 …………… P13

(消防施設費)

⑤消防施設整備事業 …………… P14

(消防庁舎建設事業費)

⑥苓北分署庁舎建設事業 …………… P15

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	総務部門			款	3	民生費												
所	属	事務局 総務企画課			項	1	社会福祉費												
事業名称		① 介護保険認定審査事業			目	1	介護保険認定審査事業費												
					予算書	P13													
事業の区分		新規・拡充・ 継続			予算事業年度	平成11年度～令和 年度													
事業費		特 定 財 源				一 般 財 源		前年度事業費 (当初予算額)											
		国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他														
37,885					37,885		33,168												
財内 源 訳	区分	名 称		金額	区分	名 称		金額											
予 算 費 の 内 事 訳	節	細 節 等 名 称		金額	節	細 節 等 名 称		金額											
	1	報酬		12,900	12	委託料		6,572											
	4	共済費		158	13	使用料及び賃借料		290											
	8	旅費		999	17	備品購入費		1,083											
	10	需用費		175	18	負担金補助及び交付金		15,637											
	11	役務費		71															
事 目 的 業 ・ 効 果 の 果	<p>●目的 ・介護保険法の趣旨に基づき、関係市町と連携し、公正・公平な介護認定審査事務を行うとともに、持続性のある効率的な運営を推進することを目的とする。</p> <p>●効果 ・天草圏域内の統一した認定審査判断基準を適用することで、公正・公平な判定が可能となっている。</p> <p>・一括した審査事務により、効率的な事務運営が図られている。</p>				事 業 内 容	<p>主な事業内容 ○審査会を215回開催し、審査総件数は7,920件を予定(36.8件/回) ○介護認定審査会システム改修(法改正)・・・(委託料:2,497千円) ○介護認定審査会システム運用支援・・・(委託料:2,099千円) ○介護認定審査会システム保守・・・(委託料:1,976千円) ○介護認定審査会資料ペーパーレス化・・・(備品購入費:1,083千円)</p>													
取 組 成 果 状 況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30年度</td> <td>審査会回数210回、審査総件数 6,300件</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>審査会回数280回、審査総件数 8,689件</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>審査会回数211回、審査総件数 6,455件</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>審査会回数234回、審査総件数 7,436件</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>審査会回数224回、審査総件数 8,216件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(見込)</p>				年度	事業内容等	H30年度	審査会回数210回、審査総件数 6,300件	R元年度	審査会回数280回、審査総件数 8,689件	R2年度	審査会回数211回、審査総件数 6,455件	R3年度	審査会回数234回、審査総件数 7,436件	R4年度	審査会回数224回、審査総件数 8,216件	備 考	<p>○審査会場6箇所(天草広域連合事務所、牛深市民病院、河浦病院、大矢野総合体育館、松島総合センターアロマ、苓北町役場) ○介護認定審査会委員数:131名(医療分野委員:68名、福祉分野委員:41名、保健分野委員:22名(令和4年4月1日現在))</p>	
年度	事業内容等																		
H30年度	審査会回数210回、審査総件数 6,300件																		
R元年度	審査会回数280回、審査総件数 8,689件																		
R2年度	審査会回数211回、審査総件数 6,455件																		
R3年度	審査会回数234回、審査総件数 7,436件																		
R4年度	審査会回数224回、審査総件数 8,216件																		

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部 門	環境衛生部門			款	4	衛生費	
所 属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費	
事業 名称	① ごみ処理事業 (施設運転管理・運転補助業務委託費)			目	2	本渡地区清掃センター費	
				予 算 書	P15		
事業 の 区 分	新規・拡充 継続			予 算 事 業 年 度	平成12年度 ~ 令和 年度		
事業 費	特 定 財 源				一 般 財 源	前 年 度 事 業 費 (当初予算額)	
	国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他			
160,406					160,406	135,769	
財内 源 訳	区 分	名 称	金 額	区 分	名 称	金 額	
予 算 費 の 内 事 訳	節	細 節 等 名 称	金 額	節	細 節 等 名 称	金 額	
	12	委託料	160,406				
事 目 的 業 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ●目的 ・本渡地区清掃センター可燃施設の運転管理補助及び粗大施設選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と経費削減を図ることを目的とする。 ●効果 ・施設の適正な人員配置により、適切な運転管理補助への対応が図られる。 ・連合職員の負担軽減が図られる。 			事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○施設運転管理補助業務委託料（長期継続契約） 令和5～7年度 464,412千円（運転管理） 令和5年度分 154,804千円（運転管理） 令和5～7年度 16,806千円（運転補助） 令和5年度分 5,602千円（運転補助） 【可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員】 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和5年度 21名（増員1名は再生と兼務） 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転補助要員：令和5年度 2名 【参考】 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和4年度 20名 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転補助要員：令和4年度 2名 		
取 組 状 況	年度	事業内容等	決算額	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の老朽化による処理能力の低下に対し、適切な運転管理補助を行い、施設の延命化を図る。 ○連合職員の減に伴う運転管理補助要員の不足がないかなどの協議を適宜行う。 ○搬入台数増により搬入者とのトラブル（分別が出来ていないなど）が多くなっているため、適切な指示指導を行うとともに、施設内での事故防止対策を講じる。 ・一般搬入台数 H30:28,092台 R元:30,327台 R2:34,083台 R3:34,325台 		
H30年度	施設運転管理・運転補助業務委託	114,048					
R元年度	施設運転管理・運転補助業務委託	115,114					
R2年度	施設運転管理・運転補助業務委託	133,805					
R3年度	施設運転管理・運転補助業務委託	134,787					
	R4年度	施設運転管理・運転補助業務委託	135,769 (見込)				

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費
事業名称		② ごみ処理事業(補修工事費)			目	2	本渡地区清掃センター費
					予算書	P16	
事業の区分		新規・拡充・ 継続			予算事業年度	平成12年度～令和 年度	
事業費		特定財源				一般財源	前年度事業費 (当初予算額)
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他		
166,776						166,776	183,145
財内源訳	区分	名称	金額	区分	名称	金額	
予業算費の内事訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額	
	14	工事請負費	166,776				
事業の目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ●目的 ・本渡地区清掃センターの焼却炉耐火物補修工事ほか8件を行うことにより、施設機能の維持と処理能力の確保を目的とする。 ●効果 ・施設維持管理経費の削減と効率的な運転管理が図られる。 			事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○焼却炉耐火物補修工事(バーナー部及びごみ投入口等の耐火物補修) 73,150千円 ○白煙防止用空気加熱器エレメント製造工事(1号炉2番製造) 7,480千円 ○白煙防止用空気加熱器エレメント取替工事(1号炉2番取替) 5,995千円 ○可燃物搬送コンベヤ(1)他整備補修工事 40,234千円 ○ろ過式集じん器ろ布取替工事(2号炉ろ布192本取替) 5,433千円 ○クレーン整備補修工事(年次点検、部品交換整備、性能検査立会) 19,030千円 ○粗破砕物搬送コンベヤ(2)補修工事 8,557千円 ○不燃ごみアルミ選別機コンベヤ改造工事 1,320千円 ○中央制御室エアコン更新工事 5,577千円 		
取組成果状況	年度	事業内容等	決算額	備考	○施設の老朽化に伴う処理能力の低下が起こっているため、適切な整備補修工事を行い、機器機能回復を図る。		
	H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか12件	185,936				
	R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	178,427				
	R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか8件	169,384				
	R3年度	焼却炉耐火物補修工事ほか9件	152,755				
	R4年度	焼却炉耐火物補修工事ほか7件	183,145 (見込)				

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																		
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																		
事業名称	③	ごみ処理事業 (施設運転管理業務委託費)			目	3	松島地区清掃センター費																		
					予算書	P17																			
事業の区分	新規・拡充 継続				予算事業年度	平成8年度～令和 年度																			
事業費	特 定 財 源						一 般 財 源	前年度事業費 (当初予算額)																	
	国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他																					
	74,882					74,882	67,540																		
財内源	区分	名 称	金 額	区分	名 称	金 額																			
予業 算費 の内 事 記	節	細 節 等 名 称	金 額	節	細 節 等 名 称	金 額																			
	12	委託料	74,882																						
事 目 的 業 ・ 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ●目的 ・松島地区清掃センター可燃施設の運転管理及び粗大施設選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と経費削減を図ることを目的とする。 ●効果 ・施設の適正な人員配置により、操炉延長への対応が図られる。 ・連合職員の負担軽減が図られる。 			事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○施設運転管理業務委託料（長期継続契約） 令和5～7年度 224,646千円 令和5年度分 74,882千円 【可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員】 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和5年度 16名 【参考】 可燃ごみ及び粗大ごみ施設運転管理要員：令和4年度 16名 																				
取 組 成 果 状 況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>53,417</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>58,989</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>62,033</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>67,539</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>施設運転管理業務委託</td> <td>67,540</td> </tr> </tbody> </table> (見込)			年度	事業内容等	決算額	H30年度	施設運転管理業務委託	53,417	R元年度	施設運転管理業務委託	58,989	R2年度	施設運転管理業務委託	62,033	R3年度	施設運転管理業務委託	67,539	R4年度	施設運転管理業務委託	67,540	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の老朽化による処理能力の低下に対し、適切な運転管理を行い、施設の延命化を図る。 ○連合職員の減に伴う運転管理要員の不足がないかなどの協議を適宜行う。 ○適切な指示指導(分別指導等)を行うとともに、施設内での事故防止対策を講じる。 ・一般搬入台数 H30:10,972台 R元:11,725台 R2:13,993台 R3:11,653台 		
年度	事業内容等	決算額																							
H30年度	施設運転管理業務委託	53,417																							
R元年度	施設運転管理業務委託	58,989																							
R2年度	施設運転管理業務委託	62,033																							
R3年度	施設運転管理業務委託	67,539																							
R4年度	施設運転管理業務委託	67,540																							

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費																		
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費																		
事業名称	④ ごみ処理事業(補修工事費)				目	3	松島地区清掃センター費																		
					予算書	P17																			
事業の区分	新規・拡充 継続				予算事業年度	平成8年度～令和年度																			
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																	
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他																					
111,771						111,771	109,603																		
財内源記	区分	名称	金額	区分	名称	金額																			
予業費の内事記	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額																			
	14	工事請負費	111,771																						
事業の目的・効果	<p>●目的 ・松島地区清掃センターの焼却炉耐火物補修工事ほか5件を行うことにより、施設機能の維持と処理能力の確保を目的とする。</p> <p>●効果 ・施設維持管理経費の削減と効率的な運転管理が図られる。</p>				事業内容	<p>○焼却炉耐火物補修工事(1号炉燃焼帯左右壁、2号炉ガス冷却側壁耐火補修) 37,796千円 ○火格子製造工事(2号炉燃焼用火格子の製造) 11,660千円 ○白煙防止用空気加熱器エレメント製造工事(1・2号炉分製造) 16,390千円 ○ごみ・灰クレーン整備補修工事 18,150千円 ○差圧発信器取替工事(発信器9台取替) 7,095千円 ○灰押出装置更新工事(2号炉分更新) 20,680千円</p>																			
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか6件</td> <td>79,029</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか11件</td> <td>86,274</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか4件</td> <td>93,684</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか9件</td> <td>112,998</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>焼却炉耐火物補修工事ほか8件</td> <td>109,603</td> </tr> </tbody> </table>				年度	事業内容等	決算額	H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	79,029	R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	86,274	R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか4件	93,684	R3年度	焼却炉耐火物補修工事ほか9件	112,998	R4年度	焼却炉耐火物補修工事ほか8件	109,603	備考	<p>○施設の老朽化に伴う処理能力の低下が起こっているため、適切な整備補修工事を行い、機器機能回復を図る。</p>	
年度	事業内容等	決算額																							
H30年度	焼却炉耐火物補修工事ほか6件	79,029																							
R元年度	焼却炉耐火物補修工事ほか11件	86,274																							
R2年度	焼却炉耐火物補修工事ほか4件	93,684																							
R3年度	焼却炉耐火物補修工事ほか9件	112,998																							
R4年度	焼却炉耐火物補修工事ほか8件	109,603																							

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費											
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費											
事業名称	⑤ ごみ処理事業(地すべり対策費)				目	3	松島地区清掃センター費											
					予算書	P17												
事業の区分	新規・拡充 継続				予算事業年度	令和元年度 ~ 令和5年度												
事業費	特 定 財 源						一 般 財 源	前年度事業費 (当初予算額)										
	国庫支出金	県支出金	連 合 債	そ の 他														
89,080						89,080	6,465											
財内源記	区分	名 称	金 額	区分	名 称	金 額												
予業費の内事記	節	細 節 等 名 称	金 額	節	細 節 等 名 称	金 額												
	14	工事請負費	88,830															
	16	公有財産購入費	250															
事業目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ●目的 ・搬入道路の地すべり対策工事を行うことにより、ごみ収集車及びごみを持ち込む一般車両の通行の安全を確保することを目的とする。 ●効果 ・地すべり対策工事を行うことにより、ごみ搬入車両の安全が確保されごみ処理施設の安定した運営管理が図られる。 				事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○搬入道路地すべり対策工事（アンカー工法により実施） 88,830千円 ○搬入道路用地取得費 250千円 												
取組状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業内容等</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元年度</td> <td>測量設計業務委託料(現地ボーリング調査ほか)</td> <td>5,270</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>搬入道路動態観測業務委託料 法面等養生業務委託料</td> <td>2,815 842</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>測量設計業務委託料(実施設計) 測量業務委託料(分筆登記資料作成)</td> <td>6,465 3,371</td> </tr> </tbody> </table> (見込)				年度	事業内容等	決算額	R元年度	測量設計業務委託料(現地ボーリング調査ほか)	5,270	R2年度	搬入道路動態観測業務委託料 法面等養生業務委託料	2,815 842	R4年度	測量設計業務委託料(実施設計) 測量業務委託料(分筆登記資料作成)	6,465 3,371	備考	
年度	事業内容等	決算額																
R元年度	測量設計業務委託料(現地ボーリング調査ほか)	5,270																
R2年度	搬入道路動態観測業務委託料 法面等養生業務委託料	2,815 842																
R4年度	測量設計業務委託料(実施設計) 測量業務委託料(分筆登記資料作成)	6,465 3,371																

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費
事業名称	⑥ ごみ処理事業 (新白洲最終処分場施設解体事業費)			目	4	最終処分場費	
				予算書	P18		
事業の区分	新規・拡充・継続			予算事業年度	令和5年度 ~ 令和 年度		
事業費	特定財源				一般財源	前年度事業費 (当初予算額)	
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他			
96,443					96,443	0	
財内源	区分	名称	金額	区分	名称	金額	
予業算費の内事	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額	
	12	委託料	96,443				
事業目的・効果の果	<ul style="list-style-type: none"> ●目的 <ul style="list-style-type: none"> ・新白洲一般廃棄物最終処分場施設の廃止確認決定に伴い、跡地利用に向けた施設の解体を目的とする。 ●効果 <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理経費の削減が図られる。 			事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○施設解体設計業務委託料 1,073千円 ○新白洲最終処分場清掃等業務委託料 95,370千円 ※解体工事前には施設内の堆積汚泥除去(ダイオキシン対策)が必須であることから実施するもの。 		
取組状況				備考	<ul style="list-style-type: none"> ○平成28年3月31日をもって埋立処分終了届を熊本県に提出。 ○令和3年9月27日をもって廃止届を熊本県に提出。 ○令和4年1月13日付けで熊本県より廃止確認通知。 		

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費	
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費	
事業名称	⑦ ごみ処理事業 (施設運転管理・運転補助業務委託費)			目	5	廃棄物再生処理施設費		
				予算書	P19			
事業の区分	新規・拡充 継続			予算事業年度	平成10年度～令和 年度			
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他				
30,903						30,903	30,796	
財内源	区分	名称	金額	区分	名称	金額		
予業費の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額		
	12	委託料	30,903					
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ●目的 ・廃棄物再生処理施設(リサイクルセンター・ストックヤード)の選別業務の民間委託を行い、効率的な運営と資源化による経費削減を図ることを目的とする。 ●効果 ・民間委託を行うことにより、効率的な施設運転管理補助と経費削減が図られる。 ・連合職員の負担軽減が図られる。 			事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○施設運転管理業務委託料(長期継続契約) 令和5～7年度 76,563千円 令和5年度分 25,521千円 ○施設運転補助業務委託料(長期継続契約) 令和5～7年度 16,146千円 令和5年度分 5,382千円 <p>【廃棄物再生処理施設運転管理要員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本渡地区清掃センター内リサイクルセンター 4名(増員1名は本渡と兼務) 17,201千円 本渡地区清掃センター内リサイクルセンター補助 2名 5,382千円 松島地区清掃センター内ストックヤード 2名 8,320千円 			
取組状況	年度	事業内容等		決算額	備考	【参考】		
		H30年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	28,784		本渡地区清掃センター内リサイクルセンター 3名(令和4年度)		
		R元年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	29,041		本渡地区清掃センター内リサイクルセンター補助 3名(令和4年度)		
		R2年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	30,796		松島地区清掃センター内ストックヤード 2名(令和4年度)		
		R3年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	30,796				
		R4年度	本渡(リサイクルセンター)施設運転管理補助・松島(ストックヤード)施設運転管理業務委託	30,796		(見込)		

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	環境衛生部門			款	4	衛生費
所	属	事務局 環境衛生課			項	1	清掃費
事業名称	⑧ 新ごみ処理施設整備事業			目	6	施設整備費	
				予算書	P19		
事業の区分	新規・拡充 継続			予算事業年度	平成24年度～令和9年度		
事業費	特定財源				一般財源	前年度事業費 (当初予算額)	
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他			
	235,425				235,425	342,142	
財内源訳	区分	名称	金額	区分	名称	金額	
予費の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額	
	1	報酬	60				
	4	共済費	2				
	8	旅費	568				
	14	工事請負費	219,000				
	18	負担金補助及び交付金	15,795				
事業目的・効果	<p>●目的 ・天草地域のごみ処理を行っている5施設(天草市3か所、連合2か所)の老朽化等に伴い、施設の統合による広域化を図るため、循環型社会にふさわしい「新ごみ処理施設」を整備する。 ・楠浦町の現本渡地区清掃センター隣接地を、新施設の建設地として整備事業を進めていく。【計画施設：ごみ焼却施設、リサイクル施設】</p> <p>●効果 施設を1か所に集約することにより、ごみ処理の効率化が図られる。</p>			事業内容	<p>主な業務 ○新ごみ処理施設土地造成工事 219,000千円(R4～R6債務)</p>		
取組状況	計画地	年度	事業内容等	決算額	備考	<p>【事業計画スケジュール】(予定) R4年度 事業者選定、受水槽配管・設備工事、既設受水槽撤去、土地造成工事着手 R5年度 土地造成工事、施設本体設計他 R6～9年度 施設本体工事着手、舗装および排水工事 R9年7月～ 新施設稼働</p>	
		有明	H24～H28年度 候補地選定、地域計画・基本計画策定、環境影響評価業務、測量、地質調査、土地賃借料他 H29年度 循環型社会形成推進交付金返還金、地域振興策 H30年度 地域振興策 R元年度 地域振興策	299,773 21,619 25,309 35,557			
	楠浦	H28～H30年度 既存施設精密機能検査業務他、ごみ処理基本計画・地域計画策定、地形測量、立木調査、不動産鑑定他 R元年度 施設整備基本計画、地質調査、土地造成基本設計他 R2年度 事業者選定、生活環境影響評価、土地造成実施設計他 R3年度 用地取得、生活環境影響評価、事業者選定、土地造成地伐採、受水槽本体設置	91,665 91,242 84,362 63,602				

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費	
所	属	消防本部			項	1	消防費	
事業名称		① ネット119緊急通報システム事業			目	1	常備消防費	
					予算書	P21		
事業の区分		新規・拡充・ 継続			予算事業年度	令和3年度～令和年度		
事業費		特定財源				一般財源		前年度事業費 (当初予算額)
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他			
262					262		262	
財内源訳	区分	名称	金額	区分	名称	金額		
予業算費の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額		
	11	役務費	262					
事業目的・効果の果	<p>●目的 ・聴覚や発語に障害のある方のために、スマートフォン等のインターネット接続機能を利用して簡単な操作で素早く119番通報することを目的とする。 (※国の方針 平成30年度から交付税措置され、当消防本部では令和3年7月から導入)</p> <p>●効果 ・ネット119を導入することにより、障害のある方でも安心して暮らせ、外出先でも容易に119番通報が行える環境が整う。また、管外からの来訪者も利用可能であり、安全で安心して暮らせるまちに繋がる。</p>			事業内容	<p>○役務費 (通信運搬費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット119使用料 11,000円×12月 132,000円 ・ネット119専用光回線使用料 10,780円×12月 129,360円 			
取組状況	<p>●導入からの通報件数 1件</p> <p>●登録者数 103人(天草市67人・上天草市29人・苓北町5人・島外2人) (R4. 12月現在)</p> <p>●県内の登録状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本市消防局(112人) ・阿蘇消防本部(3人) ・菊池消防本部(20人) ・山鹿市消防本部(14人) ・宇城消防本部(23人) (R4. 9月現在) 			備考	<p>※対象者数</p> <p>聴覚障害者756人(上天草市238人・天草市457人・苓北町61人)</p> <p>言語障害者 84人(上天草市18人・天草市50人・苓北町16人)</p> <p>合計 840人(上天草市256人・天草市507人・苓北町77人)</p> <p>※令和元年11月現在</p>			

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費	
所	属	消防本部			項	1	消防費	
事業名称	②	電話通訳センターを介した三者間同時通訳導入事業			目	1	常備消防費	
					予算書	P21		
事業の区分	新規・拡充・ 継続				予算事業年度	令和2年度～令和 年度		
事業費	特 定 財 源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他				
187						187	249	
財内源	区分	名 称	金 額	区分	名 称	金 額		
予業 算費 の内 事	節	細 節 等 名 称	金 額	節	細 節 等 名 称	金 額		
	11	役務費	187					
事 目 的 業 ・ 効 の 果	<p>●目的 近年の在住外国人の増加に伴い、災害現場及び119番通報時において多言語対応が必要であるが電話通訳センターを介することでコミュニケーションの向上を図る。</p> <p>●効果 外国人に対しても言語の支障なくスムーズな消防・救急のサービスが受けられるようになる。</p>			事 業 内 容	<p>○役務費 (通信運搬費) ・初期費用・・・55,000円 ・多言語三者間通訳通話使用料 11,000円×12ヶ月・・・132,000円</p> <p>※31言語対応</p>			
取 組 成 果 状 況	<p>●令和3年度実績 三者間通訳利用実績 1件</p>			備 考	<p>【在住外国人数】 天草市～295人(ベトナム127人、中国43人、フィリピン39人、ミャンマー21人、韓国15人他) 上天草市～93人(ベトナム20人、中国17人、フィリピン23人、ミャンマー9人他) 苓北町～52人(ベトナム32人、中国12人、ミャンマー1人他) 合計440人(R4.6.22調) ※各市町ともベトナム、中国人が主である。</p>			

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門				款	5	消防費													
所	属	消防本部				項	1	消防費													
事業名称		③ 消防備品等整備事業				目	1	常備消防費													
						予算書	P22														
事業の区分		新規・拡充・ 継続				予算事業年度	平成13年度～令和 年度														
事業費		特定財源				一般財源		前年度事業費 (当初予算額)													
		国庫支出金	県支出金	連合債	その他																
11,191						11,191		11,455													
財内源訳	区分	名称			金額	区分	名称														
予業費の内訳	節	細節等名称			金額	節	細節等名称														
	17	備品購入費			11,191																
事業の目的・効果	<p>●目的 ・署所等で使用しているパソコンについて、使用年数の長いものから順次計画的な更新を行う。また、消防用備品については、老朽化及び災害活動による摩耗、故障、破損が頻発しているため更新を行う。また、今年度は指令関係のネットワークと繋がるパソコン（消防情報支援システム用端末）15台の更新も行う。（配備から10年経過）</p> <p>●効果 ・機器等の更新により安定的な事務運用、また、消防用資機材の整備により、災害現場での効率的な活動と職員の安全性確保が図られる。</p>					事業内容	<p>○事務用備品・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,100千円 ・パソコン（10台）</p> <p>○消防用備品・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9,981千円 ・防火衣、消防ホース、救助用資機材、消防情報支援システム用端末等 17種類</p> <p>○庁舎備品・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 110千円 ・冷蔵庫（1台）</p>														
取組状況	<table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>H30年度</td> <td>R元年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> </tr> <tr> <td>決算額(見込額)</td> <td>10,155</td> <td>8,310</td> <td>10,239</td> <td>10,239</td> <td>11,455</td> </tr> </table>					年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	決算額(見込額)	10,155	8,310	10,239	10,239	11,455	備考			
年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度																
決算額(見込額)	10,155	8,310	10,239	10,239	11,455																

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門				款	5	消防費																								
所	属	消防本部				項	1	消防費																								
事業名称	④ 消防職員資格取得事業					目	1	常備消防費																								
事業の区分	新規・拡充・ 継続					予算書	P22																									
事業費	特定財源					予算事業年度	平成13年度～令和年度																									
	国庫支出金		県支出金		連合債		その他		一般財源	前年度事業費 (当初予算額)																						
3,410									3,410	3,410																						
財内源訳	区分	名称			金額	区分	名称			金額																						
予業費の内訳	節	細節等名称			金額	節	細節等名称			金額																						
	18	負担金補助及び交付金			3,410																											
事業の果	<p>●目的 ・消防業務に必要な資格等を取得するため、職員2名を派遣し、救急救命士を養成する。</p> <p>●効果 ・消防・救急業務の効率的な活動を確保し、年々増加する救急需要に対して安心安全な業務提供や、救命率の向上が図られる。</p>					事業内容	<p>○救急救命士入校負担金（前期）・1,705千円×1名（東京研修所） （後期）・1,705千円×1名（九州研修所）</p> <p>・救急自動車台数14台に対し、救急救命士2名を搭乗させるためには86名が必要である。なお救急救命士のうち16名は、救急自動車に搭乗しない幹部職員、事務職員、及び指令課職員であるため全体数を102名として不足分を養成するもの。</p> <p>・2人搭乗～2人×2交替×14台×1.534(人員措置係数)=85.904人 ・救急車に搭乗しない職員～幹部職員+事務職員+指令課職員=概ね16名 必要数102名-総数87名=不足数15名 ※人員措置係数~365/(365-104(週休)-23(研修出向等))=1.534</p>																									
取組状況	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> <tr> <td>養成人数(人)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>決算額(見込額)</td> <td>3,340</td> <td>3,375</td> <td>3,410</td> <td>3,410</td> <td>2,920</td> </tr> </table>					年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	養成人数(人)	2	2	2	2	1	決算額(見込額)	3,340	3,375	3,410	3,410	2,920	備考	<table border="1"> <tr> <td>救命士数</td> <td>必要数 102名</td> </tr> <tr> <td>令和4年4月1日現在</td> <td>総数 87名 不足数 15名</td> </tr> </table> <p>※(入署時既取得者40名)</p>				救命士数	必要数 102名	令和4年4月1日現在	総数 87名 不足数 15名
年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度																											
養成人数(人)	2	2	2	2	1																											
決算額(見込額)	3,340	3,375	3,410	3,410	2,920																											
救命士数	必要数 102名																															
令和4年4月1日現在	総数 87名 不足数 15名																															

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費	
所	属	消防本部			項	1	消防費	
事業名称	⑤ 消防施設整備事業			目	2	消防施設費		
				予算書	P22			
事業の区分	新規・拡充 継続			予算事業年度	平成13年度～令和 年度			
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他				
90,631	14,145					76,486	256,842	
財内源	区分	名称	金額	区分	名称	金額		
	国	緊急消防援助隊設備整備費補助金	14,145					
予業費の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額		
	14	工事請負費	3,641					
	17	備品購入費	86,990					
事業目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ●目的 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の老朽化した設備を改修するほか、安全面で支障をきたす恐れのある箇所の補修を行う。 ・安定的な消防業務運用のため長期財政計画に基づき車両の更新を行う。 ●効果 <ul style="list-style-type: none"> ・設備の長寿命化及び省エネ化を図るほか、施設の機能回復及び危険排除を図る。 ・車両の更新により消防力の維持・充実強化や安定的な消防業務の運用を行い、万全で効率的活動のための消防体制を図る。 			事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎等改修工事 <ul style="list-style-type: none"> ・倉岳・五和・東天草・南署照明改修工事・・・1,956千円 ・北消防署舗装補修工事・・・972千円 ・北消防署訓練棟補修工事・・・713千円 ○消防用備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> ・小型水槽付消防ポンプ自動車(北署)・・・53,000千円 ・高規格救急車(中央署)・・・33,990千円 			
取組状況	年度	決算額	事業内容		年度	決算額(見込額)	事業内容	
			R1年度	232,347			はしご車オーバーホール 消防通信指令システムオーバーホール 消防車(中央) 高規格救急車(東天草・荻北)	R3年度
	R2年度	236,995	資機材搬送車(中央) 梯子車(中央) ネットワーク機器更新		R4年度	256,842	消防救急艇オーバーホール(御所浦) 小型水槽付消防ポンプ自動車(五和・倉岳) 高規格救急車(新和) 人員輸送車支援Ⅲ型(中央) 指揮車支援Ⅳ型(南署) 小型動力ポンプ付水槽車(中央)	

令和5年度 主な事業の概要説明資料

(単位:千円)

部	門	消防部門			款	5	消防費															
所	属	消防本部			項	1	消防費															
事業名称	⑥ 苓北分署庁舎建設事業				目	4	消防庁舎建設事業費															
					予算書	P23																
事業の区分	新規 拡充・継続				予算事業年度	令和3年度～令和5年度																
事業費	特定財源						一般財源	前年度事業費 (当初予算額)														
	国庫支出金	県支出金	連合債	その他																		
158,917						158,917	0															
財内源訳	区分	名称	金額	区分	名称	金額																
予業算費の内訳	節	細節等名称	金額	節	細節等名称	金額																
	10	需用費	64	14	工事請負費	149,733																
	11	役務費	57	17	備品購入費	172																
	12	委託費	8,874																			
	13	使用料及び賃借料	17																			
事業の目的・効果	<p>●目的 ・長期財政計画に基づき、苓北分署の新庁舎建設を行う。苓北分署は庁舎完成から41年が経過し地盤沈下による開口部の開閉障害が発生しているなど庁舎の老朽化が顕著である。建て替えにより災害拠点としての機能維持を図る。また、土砂災害警戒地域のレッドゾーンに指定されており早期の建築が望まれる。</p> <p>●効果 ・新庁舎建設により、防災拠点としての機能回復、職員の職場環境改善が図られる。</p>			事業内容	<p>○委託料 ・苓北分署庁舎建築・解体工事監理業務委託 3,764千円 ・苓北分署庁舎指令設備移設業務委託 4,230千円 ・苓北分署ネットワーク移設業務委託 880千円</p> <p>○工事請負費 ・苓北分署庁舎建設工事 113,781,140円 ・苓北分署機械設備工事 10,334,610円 ・苓北分署電気設備工事 9,728,400円 ・苓北分署庁舎解体工事 15,887,300円</p> <p style="text-align: right;">予算合計149,733千円</p>																	
取組状況	<p>令和4年度</p> <p>・苓北分署用地造成工事</p> <p>(※苓北町事業)</p>		<p>令和5年度</p> <p>・苓北分署庁舎建築解体工事</p> <p>(※広域連合事業)</p>		<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>苓北分署</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">現庁舎</td> <td>建築年</td> <td>昭和56年3月3日</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>512.25㎡</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>RC造</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業計画</td> <td>規模</td> <td>約 296㎡</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>S造</td> </tr> </table>					苓北分署	現庁舎	建築年	昭和56年3月3日	規模	512.25㎡	構造	RC造	事業計画	規模	約 296㎡	構造	S造
		苓北分署																				
現庁舎	建築年	昭和56年3月3日																				
	規模	512.25㎡																				
	構造	RC造																				
事業計画	規模	約 296㎡																				
	構造	S造																				